

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年02月26日

計画の名称	11. インターチェンジや鉄道駅へのアクセス道路・スマートICの整備による、産業や地域・拠点の連携を強化する社会基盤整備												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和03年度 (2年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	神奈川県												
計画の目標	『つながるべき道路はつなげていく』 国土政策・経済活動の観点から重要な位置を占める本県において、災害に強く活力と魅力ある県土の実現を目指すとともに、さがみロボット産業特区をはじめとする産業拠点や観光拠点との連携強化、地域経済の振興・活性化を図るため、県土の骨格となる新東名高速道路・圏央道等の高速道路網構築に伴い、これらと接続する幹線道路網の整備を推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	5,770	A	5,770	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R3末
1	工業団地等の拠点施設から、インターチェンジ及び鉄道駅へのアクセス時間の短縮。 工業団地等の拠点施設から、IC及び鉄道駅へのアクセス時間短縮率を計上する。 [(整備前のアクセス時間-整備後のアクセス時間)/(整備前のアクセス時間)]/(計画期間内に完成する要素事業数)×100	0%	%	28%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	S街路	改築	都市計画道路 湘南新道	道路新設 L=1.28	平塚市						5,770	-	
											小計						5,770		
											合計						5,770		

交付金の執行状況

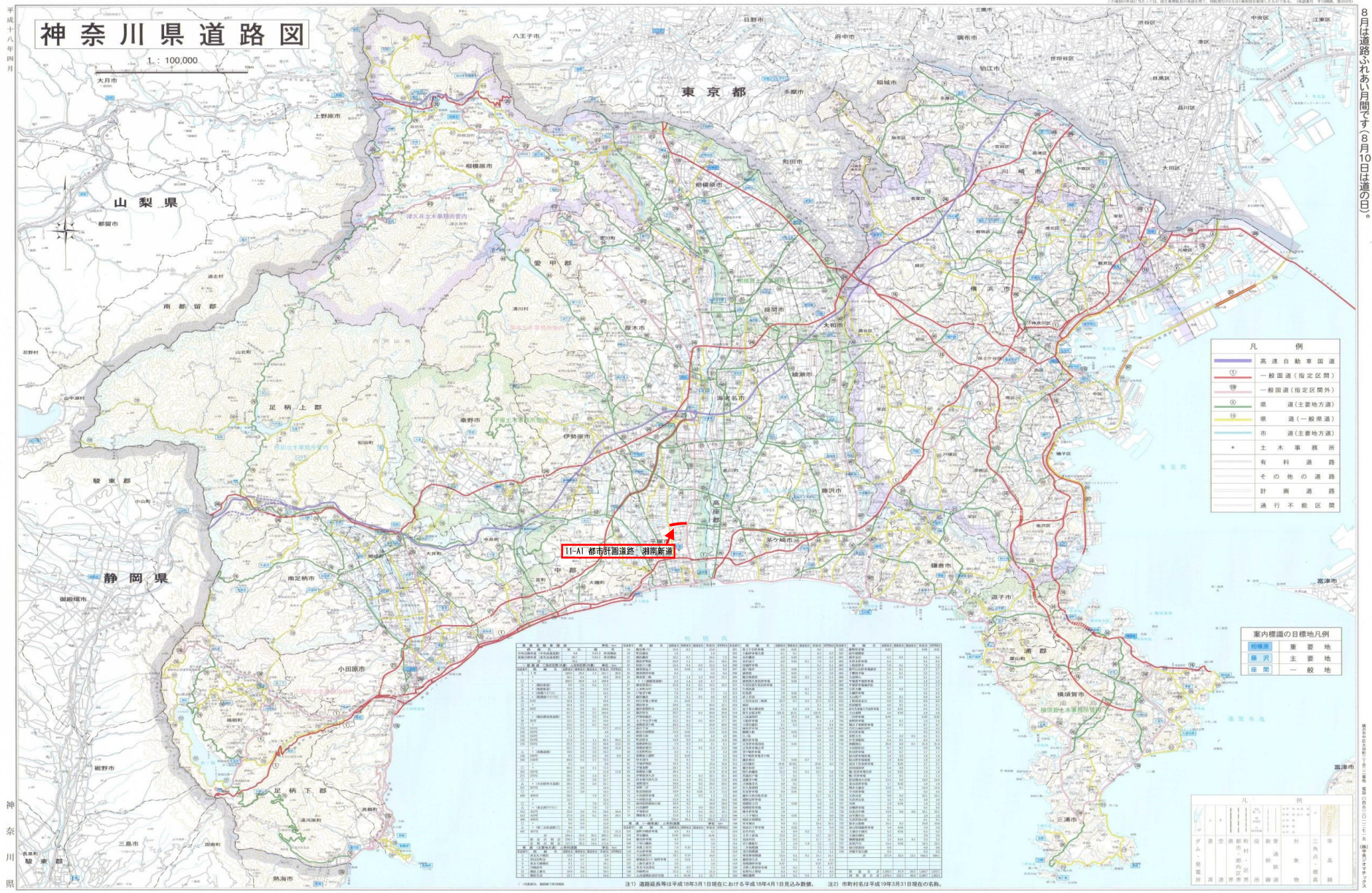
(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	343	0	0		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	343	0	0		
前年度からの繰越額 (d)	0	267	40		
支払済額 (e)	76	227	40		
翌年度繰越額 (f)	267	40	0		
うち未契約繰越額(g)	217	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	63.26	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補正予算が未契約のため。				

(参考様式3)

社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称	11. インターチェンジや鉄道駅へのアクセス道路・スマートICの整備による、産業や地域・拠点の連携を強化する社会基盤整備		
計画の期間	令和2年度～令和3年度(2年間)	交付団体	神奈川県



事前評価チェックシート

計画の名称： 11. インターチェンジや鉄道駅へのアクセス道路・スマートICの整備による、産業や地域・拠点の連携を強化する社会基盤整備

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○